

## 第 12 回：バングラデシュの大洪水

1987 年 8 月の今世紀最大の旱魃と洪水。インド北西部の大旱魃と北東部の大洪水に関して、早くも 9 月 6 日に雑誌 *ASIAWEEK* は特集を組み、その惨状を伝えている。

丁度この時期に私はカルカッタ（コルカタ）郊外にいて定期市調査をしていたが、我々の調査地周辺は夕立に見舞われることはあっても洪水の被害にはあわなかった。昨年調査したバングラデシュが大変だときき、急遽ダッカに向かうことにした。

8 月 18 日歓喜の街カルカッタを発ち、ダッカへと向かった。眼下に広がる窓越しの風景は飛行機旅行の最大の楽しみであるが、今回はその余裕は全くなかった。川と平野は海に変貌し、村は孤島になり、ダッカでさえ中心部の高層ビルが水際からそびえ出ているありさまであった。

85 冬、86 年夏に続いての定期市および商人の行動調査を行うべく、ミルジャプールというダッカから北西約 70 km の農村部へ 20 日に入る予定にしていたが、当日ダッカから出る長距離バスは全面ストップのため断念せざるをえなかった。翌日、事態は悪化したが、無理を承知で決行し、バス、小舟を乗り継いで通常の 4 倍の時間を要し、目的地にたどり着くことができた。

定期市サイトは水没。過去にお世話になったクムディニホスピタルは床上浸水。竹箆作り、壺造りの人々の家は流失。ミルジャプールカレッジは避難所になっていた。小舟に乗った人が送電線に触れ死亡、水中に出没する毒ヘビにかまれて死亡などというニュースに驚かされ、翌日ほうほうの体でダッカに舞いもどってきた。

こんな惨状にもかかわらず、バングラの人々の明るさ、たくましが随所にみられた。水遊びに熱中する子供たち、浮稲の中をかけ声をあげてボートレースに興じる村人たち（写真 35）、水没した道路に投網する漁師、乾季の水田灌漑用モーターを小舟にしつらえたにわか船業者たちなど、さすが河の国の人ならではの生き様である。

水が引き、バスが開通するようになった 8 月 31 日、9 月 1 日の主として被災者救済のために訪れた 2 日間を除いて、予定していたフィールドワークは全く出来ず、ダッカに足止めの日々が続いた。この間にかき集めた 2 カ月分の新聞 (*Bangladesh Observer*) を通して、以下に、史上空前といわれた 87 年洪水の状況を概観してみたい。

表 2 は、7 月 1 日から 9 月 7 日までの洪水関係ニュースの総数 (total No.)、内 1 面に載った数 (p1 No.)、およびトップニュースの見出しを示したものである。トップニュースには政治関係ニュースがくるのが常であり、事実、7 月はそうであった。しかし、7 月 27 日を皮切りに、8 月、特に中旬以降、連日“Flood”が氾濫し出す。洪水関係ニュース総数は 8 月に入りふえつづけ、28 日には 21 件も掲載されるに至った。立ち入った内容分析は後日の課題として、ここでは見出しのみに注目してみるが、それでも被害の拡散状況がある程度は追える。

87 年の洪水の被害はバングラ全土に及んだことを大きな特徴とし、洪水襲撃地が上流(北

部) から下流 (南部) へと推移していることがわかる。すなわち、バングラデシュの最北西部に位置するラングプールに被害が出たことが7月27日に報ぜられてから、8月15日にはパブナ、ジャマルプール、22日にはダッカ市内、さらに24日に洪水のピークが過ぎたとされた後、27日には南部のチッタゴン、ファリッドプールでの事態悪化が伝えられている。

水位は低下しだしても、赤痢など消化器系の病気や食糧難という深刻な問題が発生する。主要食料品の物価の7、8月における推移を、平常年(85年)と比較すると、85年には米(amon)と塩はほとんど価格の変動がみられない。それに対して87年では米は8月18日以降若干であるが高値になっており、塩は22日に急騰し、その後、漸減するものの、20日以前の値段にもどってはいない。たまねぎは8月16日に上がり、22日からさらに上昇、なかでもチリの上昇率は高く、8月14日、9月7日に急騰している。洪水の被害が増加し、紙面のトップニュースに洪水記事が続くようになった8月中旬から、物価が急騰していることがよくわかる。

日本では、このバングラ洪水の報道は、倉成前外相が8月13、14日に訪問されタイミング良く食糧援助を確約されたのと合わせて伝えられたものの、大きく取りざたされることはなかった。一度に何百人と犠牲者がでたわけではないため、ニュースにはなりにくかったこともあるが、毎日数人、数十人とバングラ各地で命をなくし、その数は9月初めまでに1,000人近くに達したことを伝えておきたい。



写真 35 ボートレース (銀メダルが光っている)

表2 87年洪水時の新聞記事

日付	ニュース数 total No.	p1 No.	1面トップニュースのみだし (★:洪水関係ニュース)
870701	1	1	Country-wide hartal observed (870702-25:省略)
870726	1	1	Country's overall situation discussed
870727	2	1	★ Flood engulfs 25 Rangpur Uzs
870728	2	2	★ Flood situation in 12 dists worsens
870729	2	1	10 killed, 150 hurt, curfew in Colombo
870730	1	1	Gajiv, Jayewardene sign accord on Tamil
870731	1	1	Indian troops land in Jaffna (870801:欠)
870802	3	2	50 killed, many injured
870803	3	2	★ Serious health hazards in flood-affected area
870804	2	1	Foreign ships warned to stay out of Gulf
870805	9	1	Relief inadequate (870806-09:欠)
870810	3	0	No political crisis in country: Ershad
870811	8	2	5 Ministers including Zafer, Hasan dropped
870812	5	2	★ Flood worsens as major rivers rise
870813	2	2	Power will cost 78 p.c. more for domestic users
870814	6	4	★ Rangpur flood claims 66 in five days
870815	4	4	★ Flood worsens further in Pabna, Jamalpur
870816	9	2	★ Flood situation grave in several dists
870817	9	3	★ Flood situation in N. dists worsens.
870818	6	2	Rao goes back with Ershad's action plan
870819	9	4	Attempt on Jayewardence inside Parliament
870820	12	8	★ Ershad seeks all help for flood victims
870821	12	8	★ Flood havoc in nine dists continues
870822	13	6	★ Flood engulfs fresh areas in City
870823	13	6	★ Flood situation worsens
870824	9	3	★ Flood situation improves
870825	13	7	★ Marked improvement in flood situation
870826	17	6	★ Flood-hit areas in grip of diarrhoea
870827	16	5	★ Chittagong, Faridpur situation worsens
870828	21	8	★ Heavy rain brings fresh miseries
870829	10	7	Bid to overthrow Corazon: 55 dead
870830	7	3	Enrile involved in coup attempt
870831	17	5	21600 cases overwhelm 29 SC judges (870901-03:省略、04-06:欠)